

金田保育園

再編済み



| | | |
|------------------|--|---|
| 再編手法 | 施設の民設民営化 | |
| 再編内容 | 市立保育園を廃園し、新たに民設民営の保育園を開設する。 | |
| 施設概要 | 開設 | 昭和 32 年(1957 年)5 月 1 日 平成 28 年(2016 年)4 月 1 日 |
| | 所在地 | 平塚市入野 112-3 平塚市寺田縄 1058-1 |
| | 規模 | 鉄筋 2 階建て 662.14 平方メートル 鉄骨造 2 階建て 1,007.05 平方メートル |
| | その他 | 平成 28 年(2016 年)3 月 31 日閉園 |
| 再編に至る経緯 | <p>昭和 55 年(1980 年)に建築された金田保育園の園舎は、老朽化が著しいことに加え耐震上の問題も抱えており、園児の安全性を確保するために早期の園舎の建替が必要であると考えていた。</p> <p>また、本市保育園の待機児童問題等を勘案した結果、民間のノウハウを活用した認可保育所の施設整備及び運営を行い、更に定員数を現在よりも増加させることで、待機児童対策を行う事が効果的であると考え、金田保育園を廃止し、民設民営による保育園を設置することができた。</p> | |
| 再編で得られた効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・耐震性が確保されていなかった施設を廃止し、民間事業者が新たに建設することで、利用者の安全性が確保できた。 ・認可定員数の増加（110 名→130 名）による待機児童対策や一時預かり事業等の実施による保育サービスの向上を図ることができた。 ・施設を民営化することにより、市が金田保育園の維持管理にかけていた費用（3,463 千円(平成 27 年度実績)）を縮減することができた。 ・旧金田保育園跡地の利活用を図ることができる。 | |